

2010年4月21日

報道機関各位

平成22年度 新入社員意識調査アンケート結果

～ 新入社員セミナー受講者アンケートに基づく集計結果～

三菱UFJフィナンシャル・グループの総合シンクタンクである三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 社長:水野 俊秀)は、毎年4月に中堅中小企業に入社した新入社員を対象としたセミナーを開催しています。本年度は、東京、名古屋、大阪にて40講座を開催いたしました。セミナー受講者1326名(企業数407社)を対象にアンケートを実施しましたので、結果をご報告いたします。

【アンケート調査結果概要】

1. 雇用不安が続くものの就労意識には変化の兆し

調査開始以降、初めて「定年まで同じ会社で働きたい」が減少、「自分に向かないと思えばすぐにでも転職したい」が増加となった。雇用不安が続くものの、新入社員の就労意識には変化が見られる。(「新入社員の就労意識」p1 図表1)

2. 職場での人間関係重視に変化なし

職場における「人間関係重視」の傾向は依然として根強いことが、今回のアンケートから推察できる。(「会社・職場に望むこと」p3 図表4、「理想の上司のタイプ」p4 図表5、「仕事・職場生活に関する不安」p5 図表6)

詳細は添付資料をご参照ください。

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

会員・教育事業本部(東京)セミナー事業部

部長 今西 修三

主任 内山 智之

〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

TEL:03-6711-1272

E Mail:seminar-t@murc.jp

添付資料

1. アンケートの調査概要

(1) 平成22年度新入社員セミナーの参加者数

参加者数	
東京	506名
名古屋	414名
大阪	406名
合計	1,326名

(2) アンケートの回答状況

	アンケート回答数	アンケート回答率
東京	503名	99%
名古屋	376名	91%
大阪	391名	96%
合計	1,270名	96%

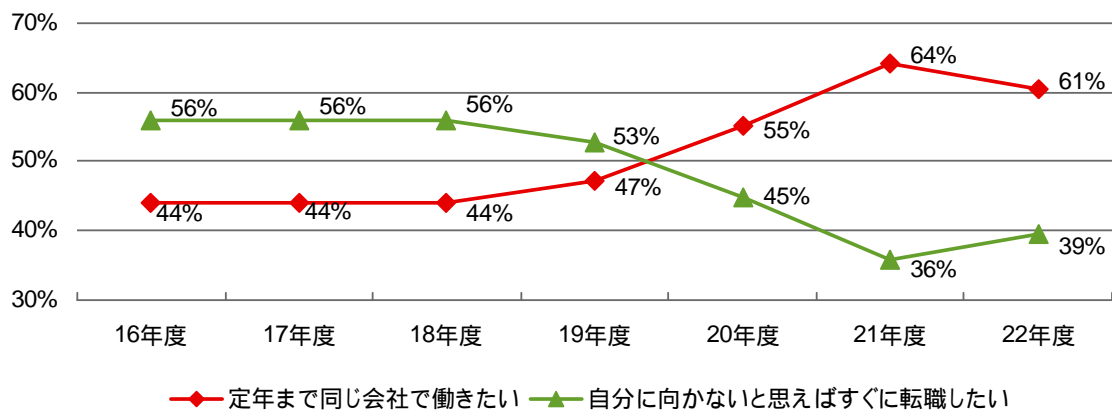
アンケートは、平成20年度までは東京のみ実施。平成21年度以降、東京、名古屋、大阪で実施

2. アンケート集計結果

(1) 新入社員の就労意識

平成21年度まで、定年まで同じ会社で働きたいと考えている新入社員が増加を続けていたが、平成22年度には減少に転じた。

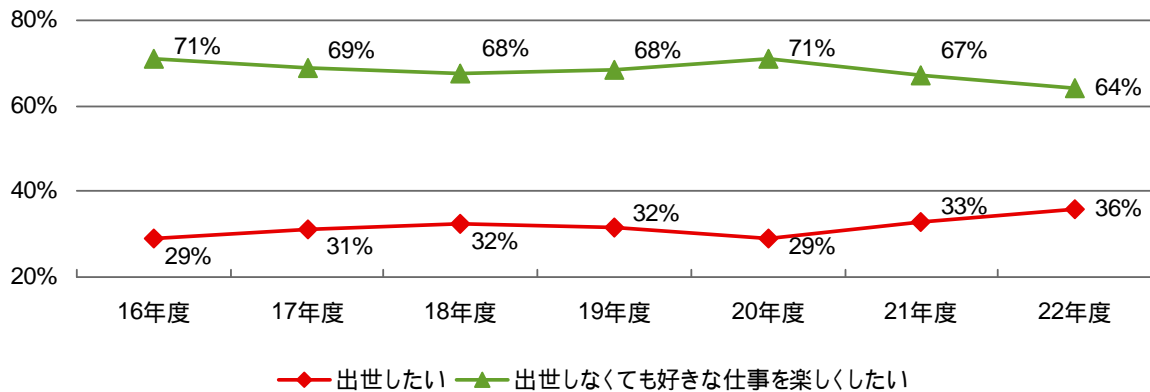
図表1 新入社員の就労意識



(2) 新入社員の出世意欲

平成 22 年度は 36% の新入社員が出世したいと考えており、調査開始以来、出世意欲が最も高くなっている。

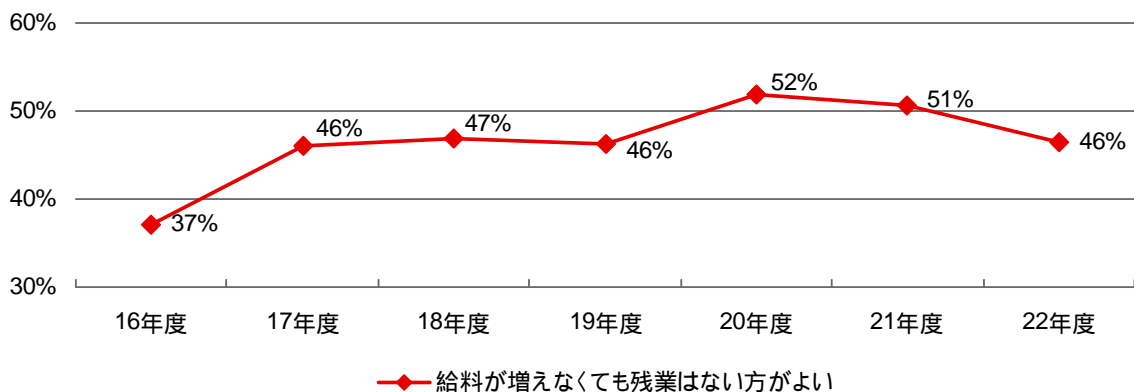
図表2 新入社員の出世意欲



(3) 給料と残業に対する考え方

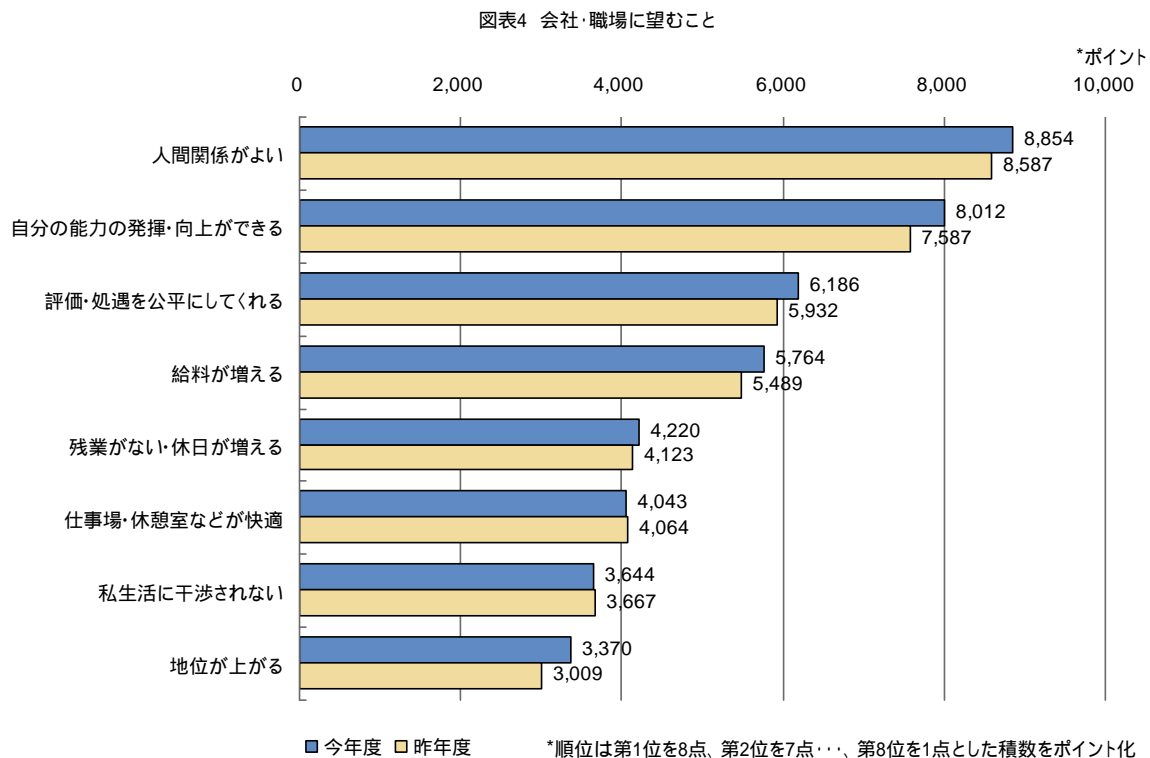
給料が増えなくても残業がない方がよいと考えている人の比率は、平成 22 年度は 46% となった。平成 16 年度以降、逡増傾向を示していたが、平成 20 年度を境に減少に転じている。

図表3 給料と残業に対する考え方



(4) 会社・職場に望むこと (要望の強いものから順位をつけて回答)

第1位「人間関係」、第2位「能力の発揮」、第3位「公平な処遇」となっており、昨年度と同じ結果となっている。

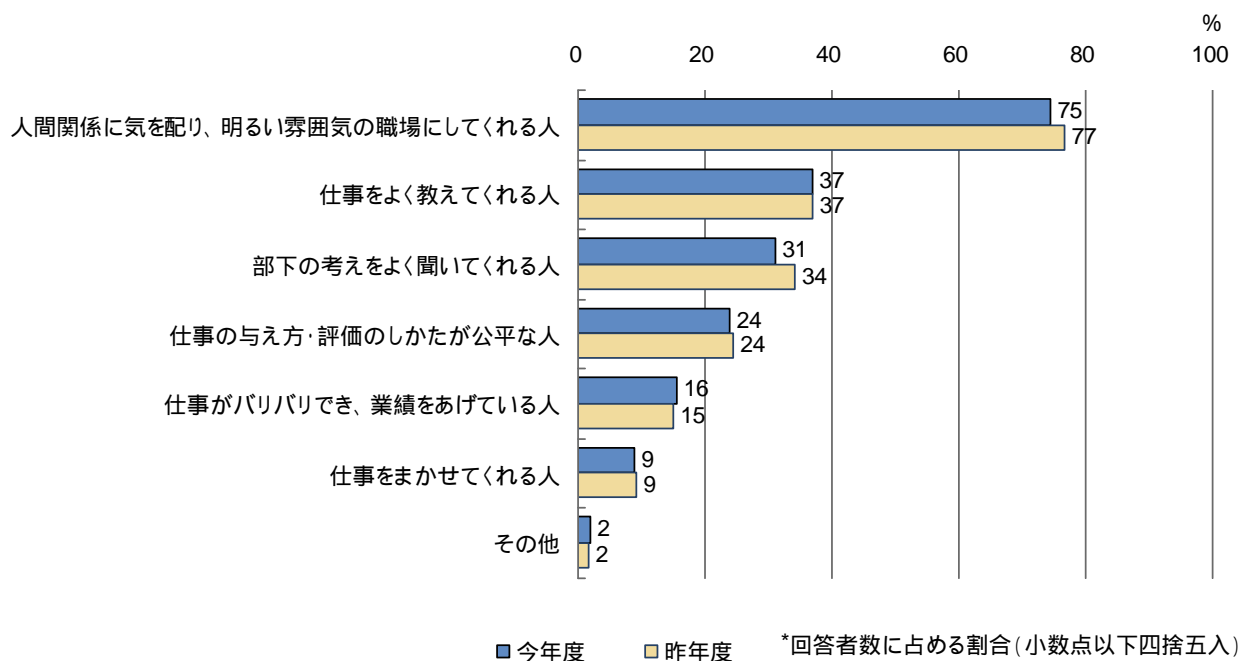


(5) 理想の上司のタイプ (2つを選択)

「人間関係重視タイプ」が昨年に引き続き第1位で回答者数の75%が選択。

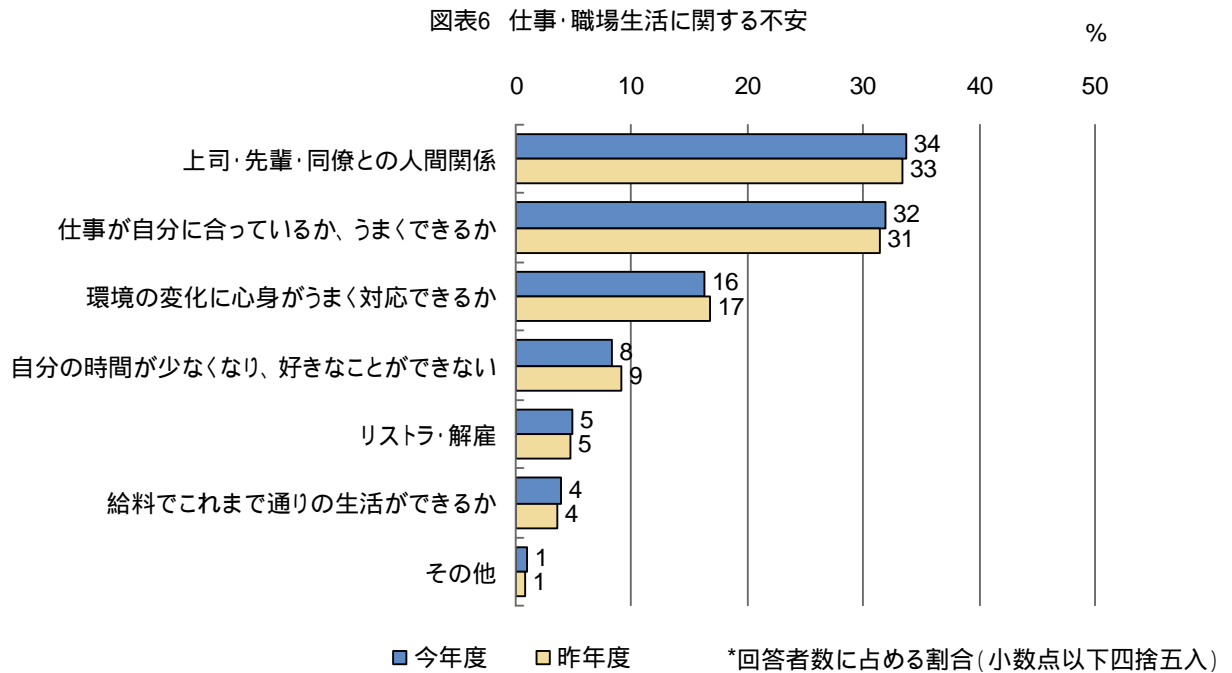
第2位が「仕事をよく教えてくれる人」、第3位が「部下の考えをよく聞いてくれる人」となっている。新入社員が理想とする上司のタイプの順位は、昨年度と同じ結果となった。

図表5 理想の上司のタイプ



(6) 仕事・職場生活に関する不安 (2つを選択)

新入社員が仕事・職場生活に関して不安に感じている事項の順位は昨年度と同じ結果となった。「職場の人間関係」「仕事が自分に合っているか」に不安を感じている新入社員が多い。



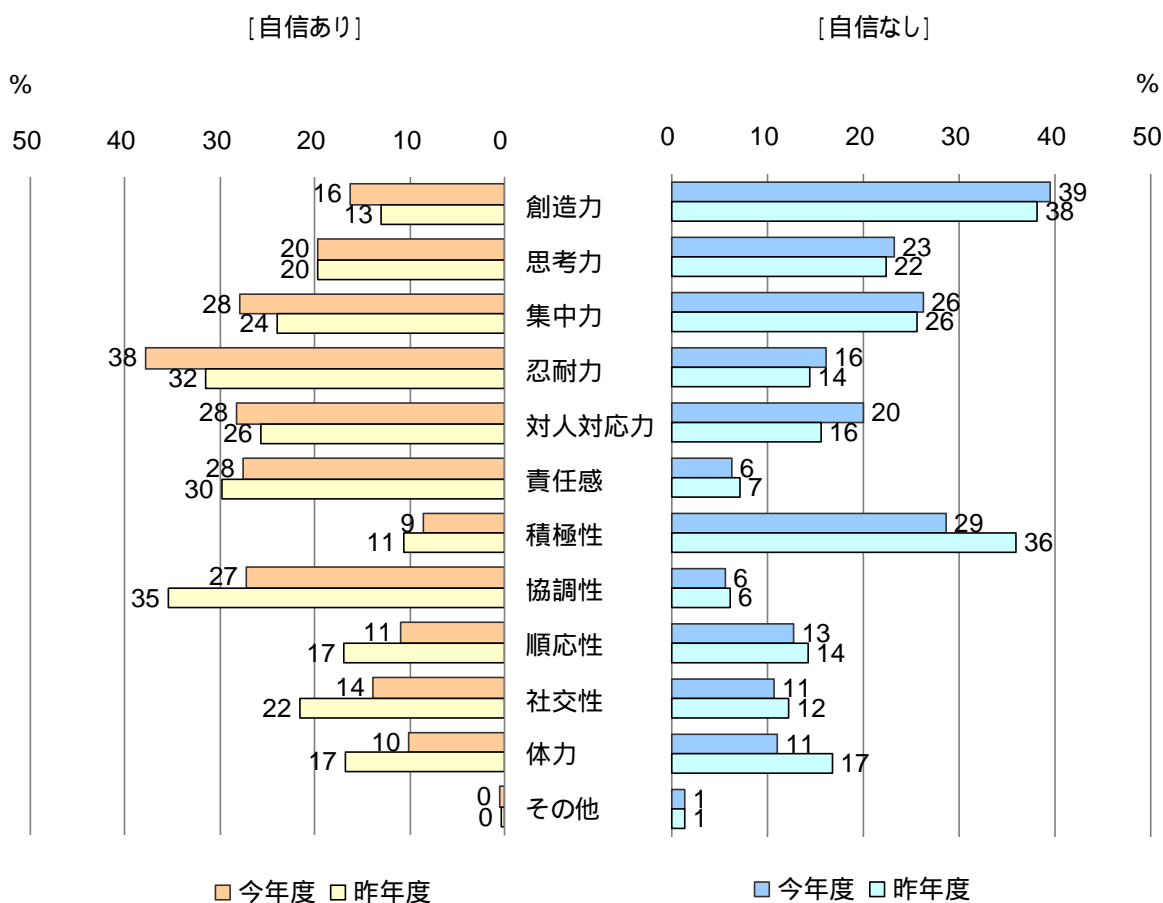
(7) 社会人としての自分に 自信あり・自信なし (それぞれ2つを選択)

自信ありは「忍耐力」「集中力」「対人対応力」「責任感」

自信なしは「創造力」「積極性」「集中力」で

全体的な傾向は昨年度と大きな変化はないが、「協調性」「社交性」に自信があると回答した新入社員の減少、「積極性」に自信がないと回答した新入社員の減少が目立つ。

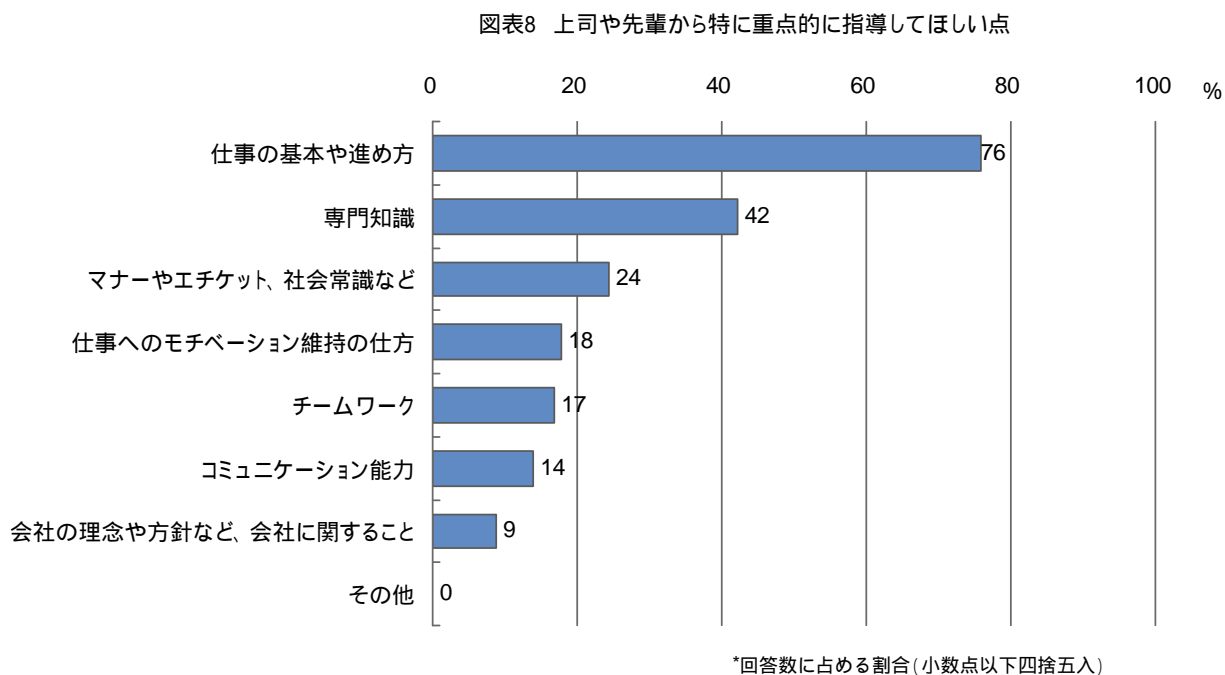
図表7 社会人としての自分に自信のあるもの・欠けているもの



*回答者数に占める割合 (小数点以下四捨五入)

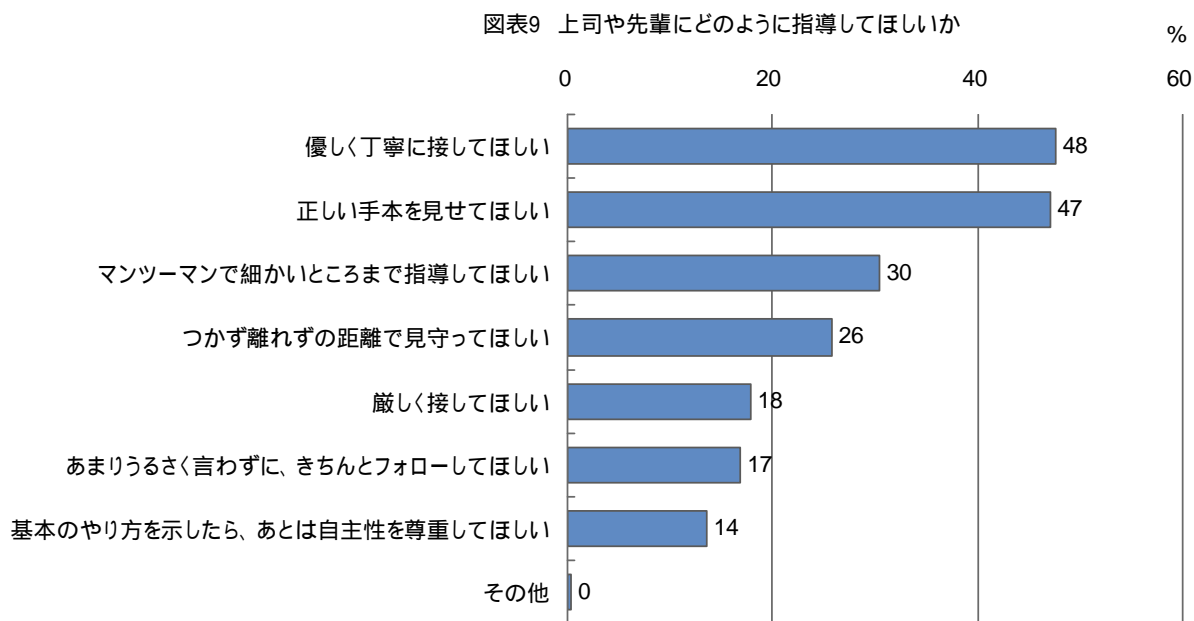
(8) 上司や先輩から特に重点的に指導してほしい点 (2つ選択)

「仕事の基本や進め方」が第1位で回答数の76%を占めた。第2位は「専門知識」、第3位は「マナーやエチケット、社会常識など」となっている。



(9) 上司や先輩からどのように指導してほしいか (2つ選択)

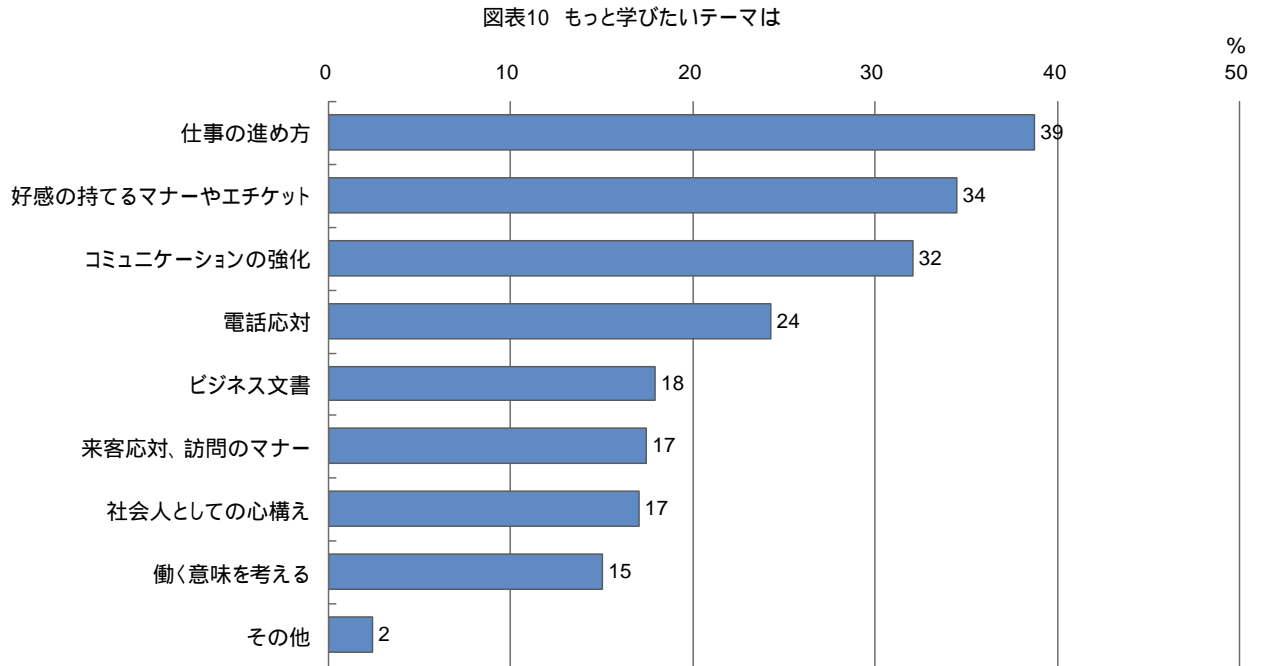
上司や先輩からの指導については、「優しく丁寧に接してほしい」「正しい手本を見せてほしい」を選択した新入社員が多く、それぞれ回答数の50%弱となっている。



*回答数に占める割合(小数点以下四捨五入)

(10) もっと学びたいテーマは (2つ選択)

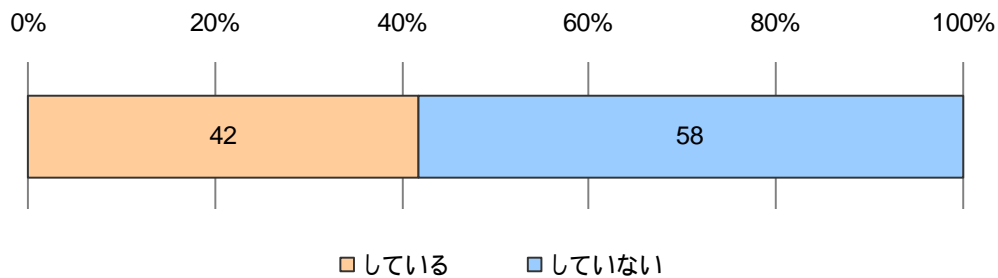
もっと学びたいテーマは、「仕事の進め方」「好感の持てるマナーやエチケット」「コミュニケーションの強化」が上位となり、いずれも回答数の30%以上となっている。



(11) 自分の能力向上のために何かしているか

自分の能力向上のために、「何かしている」が42%、「何もしていない」が58%となった。

図表11 自分の能力向上のために何かしているか



以上

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。